

国臨協関信支部 学術委員会 Q&A 入力用紙

問い合わせ	
受付日	令和 2 年 1 月 29 日
質問者	施設名
	氏名
	mail
	☎
問い合わせ方法	<input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他 ()
質問領域	細菌部門
質問内容	
<p>病原体名変更について 電カルの更新に伴い、病原体名変更のあった菌名表記について変更を考えております。 日本臨床微生物学会で、病原体名の変更の理由として「新しい遺伝子検査法・研究法の導入に伴い、 病原体の分類・病原体名の変更が報告されている」と表記されています。 しかし、どのような経緯で分類、菌名変更されたのか詳細については記載されておりません。 今後検査運営会議にて、報告・説明予定のため、特に <i>Clostridioides difficile</i>、<i>Klebsiella aerogenes</i> の2菌種について、菌名変更の経緯、菌名変更に至る検査方法等を詳細に教えていただけませんでしょうか。 よろしく願いいたします。</p>	

回答内容		
対応日	令和 2 年 2 月 5 日	
対応者	施設名	国立がん研究センター中央病院 TEL:03-3542-2511(代表)
	氏名	山田 浩司 mail: kojyamad@ncc.go.jp
回答内容		
<p>以前から使用されてきた菌名は形態や血清型、生化学的性状等で分類していましたが、現在は16S rDNA配列やDNA-DNAハイブリダイゼーション等による解析を用いて、分類体系が再構築され新しい菌名・分類が提案されています。そのような経緯で <i>Clostridioides difficile</i> や <i>Klebsiella aerogenes</i> も菌名変更に至っています。</p> <p>質問内容に記載されていた日本臨床微生物学会の「新しい遺伝子検査法・研究法の導入に伴い、病原体の分類・病原体名の変更が報告されている」と記載されている下記に、<i>Clostridioides difficile</i> の新属・属の移籍についての論文¹⁾が記載されていますのでご確認ください。</p> <p>また、細菌の分類・命名についての論文^{2), 3)}を一読されますと、会議において報告・説明しやすくなると思いますのでご参照ください。</p> <p>1) International Committee on Systematics of Prokaryotes Effective publication: Lawson, P. A., Citron, D. M., Tyrrell, K. L. and Finegold, S. M. 2016. Reclassification of <i>Clostridium difficile</i> as <i>Clostridioides difficile</i> (Hall and O'Toole 1935) Prévot 1938. <i>Anaerobe</i> 40, 95-99. 2) 江崎孝行, 大楠清文. 2007. 病原性細菌の正式発表菌名リスト. <i>日臨微誌</i>. 17: 53-108 http://www.jscm.org/journal/full/01702/017020053.pdf 3) 河村好章. 2001. 医学細菌の分類・命名の情報 5. 学名の正式発表・引用形式, 修正名. <i>日本感染症学会誌</i>. 75: 259-262</p>		

- ※ 対応後1週間以内に本ファイルを開信支部までメール送付してください。
- ※ 記載内容については、匿名化して開信支部ホームページに掲載する場合があります。
- ※ お問い合わせ、ファイルの送付は下記までお願いします。

【国臨協関信支部 学術】
kanshin@kanshinshibu.org

国臨協関信支部学術	
受領年月日	令和 2 年 1 月 30 日
受領者氏名	山田 浩司

2019. 6. 17 国臨協関信支部